商品名：パワフル　ハンガースチームアイロン
型　番：EB-RM3400

取扱説明書　保証書添付

この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

●本機の性能を十分に発揮させると共に、長期間支障なくお使い頂くために、ご使用前にお読みください。お読みになった後は、保証書付ですので大切に保管し、必要に応じてご利用ください。保証書に、「お買い上げ日、販売店名」などの記入があるかを必ずお確かめください。

※本書で使用しているイラストは実物と多少異なる場合がございます。

はじめに
●もくじ
●安全上のご注意
●使用上のご注意
●各部の名称及び付属品
●取り付け方法

使用方法
●使用する前に
●アイロンがけの方法
●付属品の使い方
●使用した後排水と保管
●沈殿物の除去方法

製品仕様 困った時
●故障かな？と思ったら
●製品仕様

保証書 サポート
●保証条件の内容
●保証書/サポート情報

もくじ

■はじめに

もくじ 1
安全上のご注意 2-3
使用上のご注意 4
各部の名称及び付属品 5
取り付け方法 6-7

■使用方法

使用する前に 8
アイロンがけの方法 9-10
付属品の使い方 11-12
使用した後排水と保管 13
沈殿物の除去方法 14

■困った時

故障かな？と思ったら 15

■製品仕様

製品仕様 16

■保証書・サポート

保証条件の内容 17
保証書/サポート情報 18

■安全上のご注意　【必ずお読みください】

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について
この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取扱い方を絵表示しています。内容をよくご理解頂きましてお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

禁止の行為であることを告げるものです。

行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

⚠ 警告

確実に差し込む

電源コードはコンセントの奥まで差し込むこと。
ほこりが付着したり、不十分な差し込みは、発熱し発火の原因になります。

禁止

電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩い時は使用しないこと。
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけないこと。
踏みつけたり、加工したりすると電源コードが破損し、漏電や感電、発火の原因になります。

100V専用コンセントで

交流100V専用コンセントを単独で使用すること。
交流100V以外では、火災・感電の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないこと。
やけど・感電・けがの原因になります。

禁止

電源コードを束ねたままのご使用や、足で踏んだり、タコ足配線をしないこと。
火災・発熱の原因になります。

禁止

電源コードに重い物を載せたり、挟み込んだりしないこと。
ショート・火災の原因になります。

この製品は日本国内専用ですので、日本国外では使用できません。また、国外アフターサポートもできません。

安全上のご注意

⚠ 警告

分解禁止

分解したり修理・改造は絶対にしないこと。

けが・火災・感電の原因となります。

プラグを持って抜く

電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行うこと。

電源コードを引っ張ると、感電やショートして発火することがあります。

プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜くこと。

絶縁劣化などにより、感電や漏電、火災の原因になります。

プラグを抜く

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリがついている時は、乾いた布で拭き取ること。

火災の原因になります。

禁止

水タンクが空の状態で電源を入れないこと。

故障・火災の原因になります。

禁止

ご使用中、絶対にその場から離れないこと。

事故・火災の原因になります。

注意

本製品のお手入れ・移動の際は、電源プラグを抜くこと。

感電の原因になります。

禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしないこと。
風呂場など水のかかりやすい場所では使用しないこと。

ショート・感電の原因になります。

禁止

本製品の目的以外の使用は絶対にしないこと。

故障の原因になります。

禁止

使用中に発煙や異臭が発生した場合は、直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜くこと。

事故・火災の原因になります。

禁止

給排水時は電源プラグを抜くこと。

感電の原因になります。

禁止

人に向けてスチームを放出したり、着用したままの服にスチームをかけないこと。

やけどの原因になります。

禁止

濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないこと。

けが・感電の原因になります。

禁止

ご使用中、ジェットノズルから噴きあがるスチームに近づかないこと。

やけどの原因になります。

使用上のご注意

⚠ 注意

禁止

ホースを床に置いたり、折曲げたりしないこと。

故障の原因になります。

禁止

お湯や腐食性の洗浄剤を含んだ水は使用しないこと。浄水・ミネラル水や蒸留水を使用すること。

注意

本製品を移動する時は、伸縮パイプを持って移動すること。動かない場合は無理に動かさないこと、水を完全に排出してから、車輪を検査すること。

転倒や故障の原因になることがあります。

注意

スチームをあてる際には目立たない部分で試してから行うこと。

禁止

屋外や直射日光のあたる場所で使用しないこと。

故障の原因になることがあります。

注意

誤って落としたり、ぶつけたときは、本体や部品などに破損や亀裂・変形がないことをよく点検すること。

破損や亀裂・変形があると、正常に作動しなくなります。

注意

収納する時は少なくとも30分以上冷やし、またタンクの水を完全に排出してから行うこと。

注意

衣類に縫い針等をさしたままアイロンをかけないこと。

感電の原因になります。

適用対象

※スチームをあてる際に目立たない部分でためしてから行ってください。

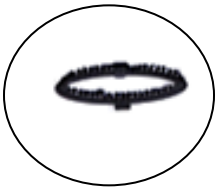
A.アイロン：シルク・麻・ナイロン・ウール・ポリエステル・綿毛製品にご使用できます。
皮革製品・人工皮革製品やスチームで縮むおそれのある絹・着物などには使用しないでください。

B.殺菌：衣服・ソファー・枕・カーテン・シーツ・ぬいぐるみなどにご使用できます。
※高温のスチームを噴出するため、ぬいぐるみが変形する場合があります。

C.消臭：カーテン・シーツ・衣服などに付着される汗・タバコの臭いを消すことができます。

各部の名称及び付属品名

折りたたみ式ハンガー

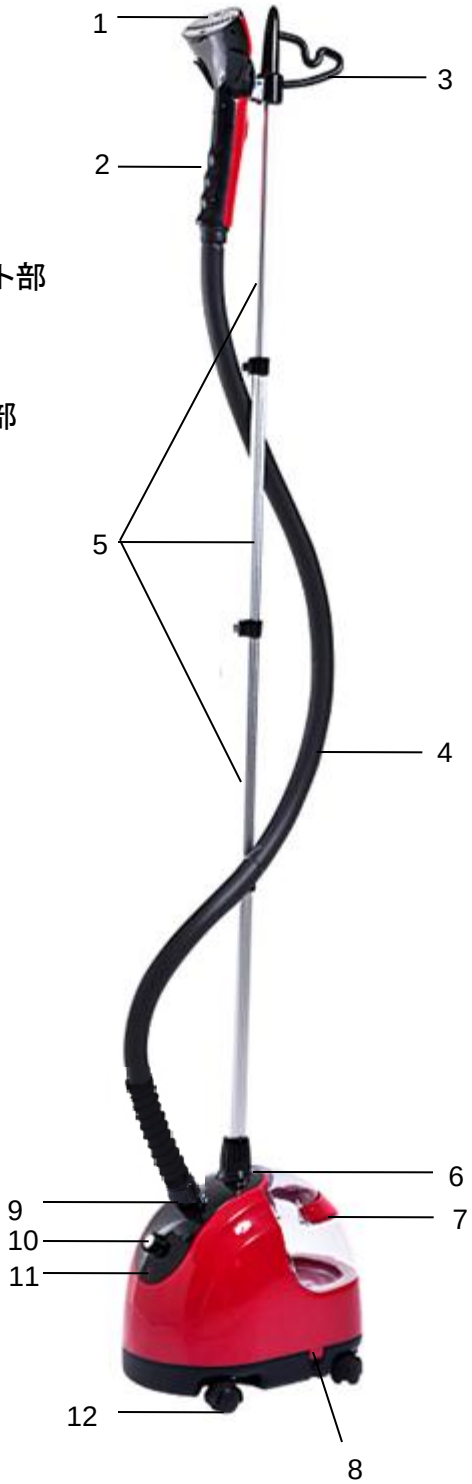


ブラシ

ズボンプレス

加湿ヘッド

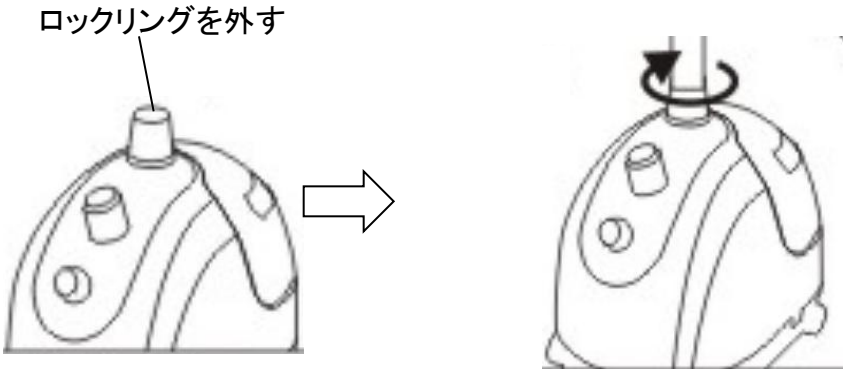
1、ジェットノズル
2、取っ手
3、フック
4、ホース
5、伸縮パイプ
6、伸縮パイプジョイント部
7、水タンク
8、排出口
9、ホースのジョイント部
10、モードスイッチ
11、電源ランプ
12、車輪



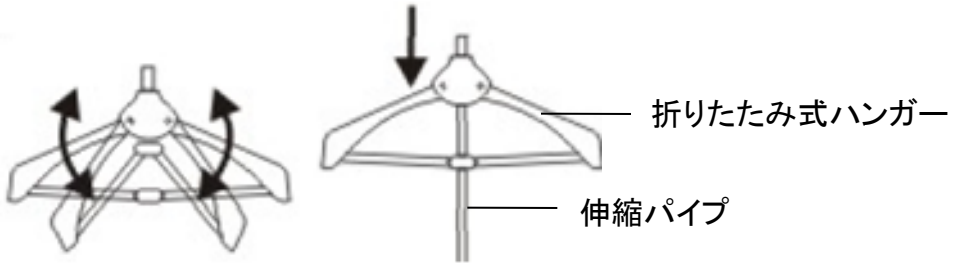
※イラストは実物を異なる場合があります。

取り付け方法

1、本体と付属品などが全部揃っているかご確認してください。
2、本体の伸縮パイプジョイント部のロックリングを外してから、伸縮パイプをロックリング
に通して、伸縮パイプジョイント部に差し込み、ロックリングを時計回りに回して
締めます。

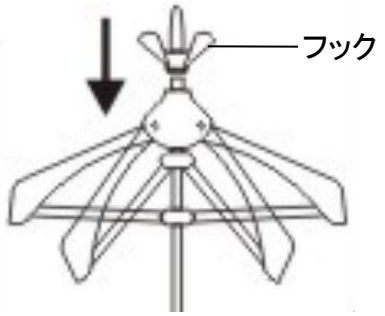


3、伸縮パイプのスライドロックを緩めて高さを調整し、スライドロックを締めて固定します。
※指を挟まないようご注意ください。
4、折りたたみ式ハンガーをアームのバーがまっすぐになるまで軽く両側へ引っ張ります。
5、折りたたみ式ハンガー上部の溝と伸縮パイプの溝と合わせて、折りたたみ式ハンガー
を伸縮パイプに挿入します。



折りたたみ式ハンガー

6、フックを折りたたみ式ハンガーの上に取り付けます。

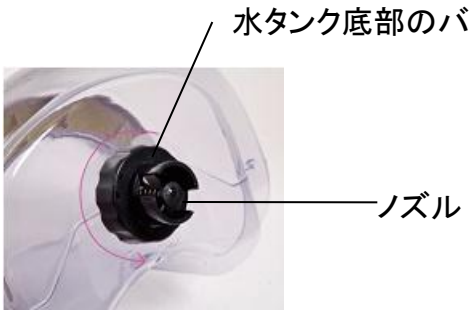


7、ホース接続部の矢印を本体のホースジョイント部の「 」と合わせて挿入し、
「 」側に回してしっかり締めてください。

8、スチームヘッドをフックにかけてください。

タンクに水を入れる

1、起動前に電源スイッチが切れていることを確認してください。
2、水タンクを取り出して、水タンク底部のバルブを外します。そして水タンクに水を注ぎ、給水完了後バルブをしっかり締めてください。



※給水後ノズルを押さないでください。水が溢れるの原因になります。
※浄水以外の水を入れないでください。
※お湯や腐食性の洗浄剤を含んだ水は使用しないこと。浄水・ミネラル水や蒸留水を使用してください。

3、水タンクを元の位置に戻し、正しく取り付けてください。
水タンクの水が自動的に本体に流れます。

※本体運転中は、水タンクを本体から取り外さないでください。
※給水・排水する際は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※水タンク内の水を使い切ると、自動的に電源オフになります。
※水タンクを本体から取り外す際、タンク下部に付着した水滴が床に落ちないように先に拭き取ってください。

アイロンがけの方法

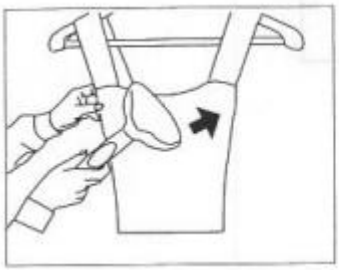
本体は高温蒸気で衣服の繊維を軟化させ、しわを伸ばすことができます。

※注意

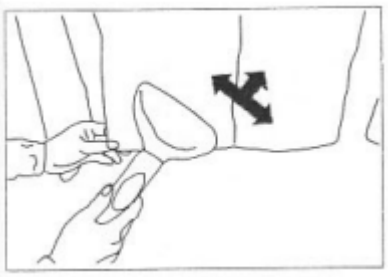
・本体使用中、ホースは熱くなりますのでスチームヘッド部以外の部分を触らないでください。やけどの原因になります。
・蒸気口を決して人に向けたりしないでください。
・服を着用したまま本製品をご使用にならないでください。
・スチームをあてる前に目立たない部分で試してから行ってください。
・アイロンと同様で長く接触させると穴が空く可能性もございます。お気をつけください。
・素材・加工によっては使用不可のものがございますので、必ず品質表示タグをご確認の上ご使用ください。
・使用しない時はけがをしたり本体表面に傷をつけたりしないように、フックにかけてください。
・ご使用前にホースに蒸気が詰まらないように、また、蒸気が正常に放出されるように伸縮パイプを完全に伸ばし、スチームヘッドを掛けておいてください。
・ホースを無理に引っ張らないでください。ホースが破損すると、蒸気漏れを起こす場合があります。
・運転中ジェットノズルを水タンクよりも低い位置で放置・使用しないでください。
・使用中ジェットノズルに触らないでください。
・本体の折りたたみハンガーに服をかける際、本体が倒れないようにご注意ください。

1、本体の電源プラグをコンセントに差し込みます。
2、モードスイッチを「絹」または「綿・麻」の位置に回すと、電源ランプが赤く点灯します。約45秒後、蒸気がジェットノズルから噴き上がります。
3、アイロン掛けする時は、衣服のしわを伸ばすように引っ張って、衣服の表面をできるだけ平にしてください。

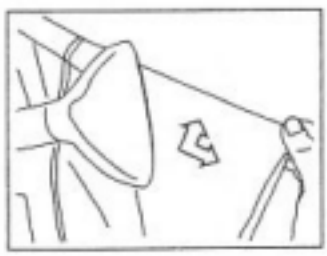
4、ジェットノズルヘッドを衣類にぴったりくつけて、軽く押しながらジェットノズルヘッドを上下に動かすと、高温蒸気が繊維を軟化させて型を整えます。



5、衣類のすそにアイロンをかける時は、衣類の端側を手で持って引っ張ります。左右、上下にアイロンをかけます。



6、袖にアイロンをかける時は袖をまっすぐに伸ばし、袖の折れ目には若干長い時間アイロンをかけます。(付属品のズボンプレスを使用すると簡単にできます。)



7、アイロンがけが終了したらモードスイッチを「切」位置に戻します。電源ランプが消灯し、電源がオフになります。
8、電源プラグをコンセントから抜いてください。

付属品の使い方

付属品の取り付けは電源を切り、蒸気の噴出が止まってジェットノズルが冷めてから行ってください。

ブラシの使用

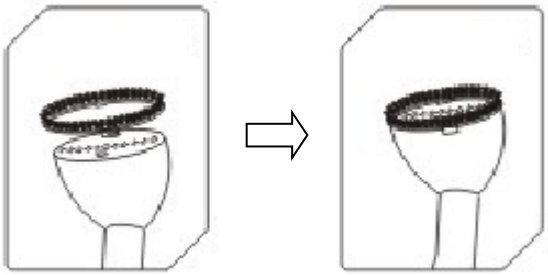
付属品のブラシをジェットノズルに付けて、ジェットノズルを組み合わせて使用することで、衣服やソファー（皮革製品以外）・枕・カーテン・シーツ・ぬいぐるみなどの表面に付着している繊維・ホコリ・髪の毛を取り除くことができます。

●取り付け方法

ブラシ周りの突起部をジェットノズルの穴に合わせてから奥まで差し込んでください。

※ブラシはズボンプレスと同時に使用することはできません。

※取り外す際は、ブラシ両側の突起部を持って取り出してください。



加湿ヘッドの使用

①付属品の加湿ヘッドを本体のホースジョイント部に取り付けてください。

②電源プラグをコンセントに差し込み、モードスイッチを「スチーム」モードに切り換えてください。

※加湿する際は蒸気出口に近づかないでください。やけどの原因になります。

※加湿モードでは、必ず加湿ヘッドを取り付けてください。

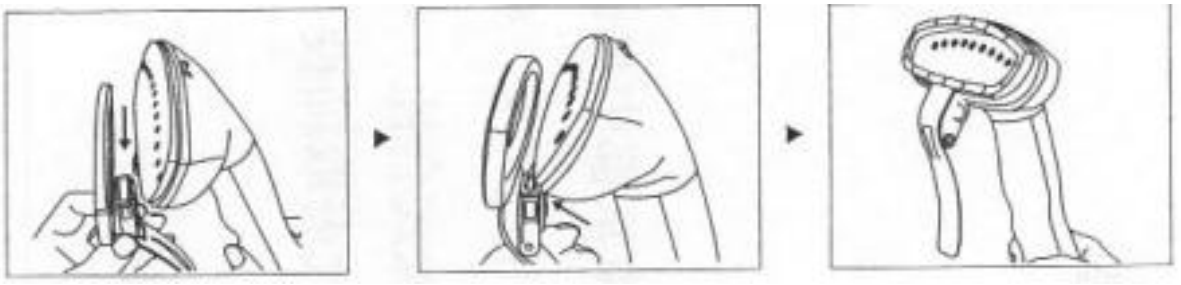
※加湿モードでは浄水の使用をお勧めします。

ズボンプレスの使用

●ズボンプレスの取付方法

ズボンプレスを斜めにして、溝の一角をジェットノズル下部の突き出ている取付突起にひっかけます。ズボンプレスを軽く上に引っ張ると、ジェットノズルに取り付けることができます。

※取り外す際は、少し強く逆方向に引っ張ると外すことができます。



●ズボンプレスの使用方法

①袖またはズボンの折り目にアイロンをかける際は、片手で袖またはズボンをまっすぐになるように 引っ張ってください。

②ズボンプレスの引き手をスチームヘッド側に軽く押すと、ズボンプレスとジェットノズルの間に少し隙間ができるので、そこに袖またはズボンをきつく挟んでください。

③折り目に軽く2~3回アイロンをかけると、折り目がまっすぐにまります。

使用した後排水と保管

①モードスイッチを「切」の位置に回すと、電源ランプが消灯し、電源オフになります。
②電源プラグをコンセントから抜きます。
③本体内のお湯が完全に冷めるまでお待ちください。（最低30分以上待つこと。）
④水タンクを本体から取り外し、底部に付着した水滴を拭き取りタンク内の水を排出してから洗浄してください。

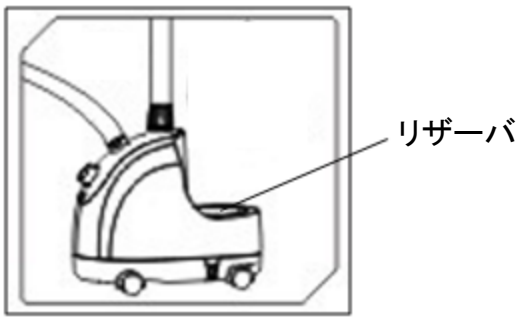
⑤本体側面の排水つまみを「 」側に回して、本体に残った水を排水してください。
排水完了後、必ず排水つまみを「 」側に回してしっかりと閉めてください。

※長時間使用しない場合、本製品内に残った水が変質したり、雑菌が繁殖する恐れがあります。必ず水を排水し、内部を乾燥させてください。
※使用直後は本体内のお湯が熱いので、排水するとやけどの恐れがあります。使用後30分以上経ち、お湯が冷めてから、排水してください。
※本体の排水は風呂場等の水を流しても大丈夫な場所で行ってください。
※排水つまみは取り外せません。無理な力で取り外そうすると故障の原因になります。ご注意ください。

沈殿物の除去方法

一部の地域では、水に含まれる鉱物質の含有量が多いため、本体に沈殿物が溜まることがあります。鉱物質がホースに詰まって、蒸気が正常に出ない場合があります。
（1カ月に1回ほど、沈殿物の清掃を行うことをお勧めします。）

1、電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜きます。
2、伸縮パイプとホースを本体から取り外してください。
3、水タンクを本体から取り外し、タンク内の水を排水してください。
4、本体側面の排水口を開け、本体内の水を排水した後、排水口を閉めてください。
5、酢50%と水50%を混ぜ合わせた混合液をリザーバの半分まで注ぎます。



6、約1～2時間後、本体を傾け、排水口を開けて、排水口とホースのジョイント部から排出します。
7、ホースのジョイント部とリザーバにまた浄水を注ぎ、排出してください。
混合液が全部排出されるまで2～3回繰り返してください。

8、排水完了後、必ず排水つまみを「 」側に回してしっかり閉めてください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思った時は、下記の項目をもう一度チェックしてください。
また、一度使用を中止し再度起動してみてください。
それでも正常に作動しない場合はお買い上げの販売店にご相談いただくか、
弊社サポートセンターにご連絡ください。
（各項目の詳細は、この説明書の対応する項目をお読みください）

症状	考えられる原因・確認事項
電源ランプが点灯しない	電源コードのプラグがしっかりとコンセントに差し込まれていますか。
ホースから音がする	蒸気がホースの中で詰まっていませんか？ 蒸気が出る時に音が鳴るのは正常な現象です。 音が鳴り続けている場合は、ホースを垂直にし 溜まった蒸気の水を本体に戻します。
蒸気が途切れて出る	蒸気の噴出が数秒停止するのは正常な現象ですが、長時間続く場合は、説明書にある「沈殿物の除去方法」をご参照になり沈殿物を除去してください。

製品仕様

商品名	パワフル　ハンガースチームアイロン
型番	EB-RM3400
電源	100V　50/60Hz
消費電力	アイロン機能　1150W／1450W　　加湿機能　300W
本体サイズ	約W200×D315×H1700mm（パイプが伸びてる状態の高さ）
本体重量	約3kg
コードの長さ	約1.8m
蒸気放出所要時間	約45秒
水タンク容量	約2.2L
連続使用時間	約70分
付属品	取扱説明書、折りたたみ式ハンガー、加湿ヘッド、ブラシ、ズボンプレス、伸縮パイプ

※仕様は製品の改善・品質向上のため予告無く変更される場合があります。
※各種案内に使用している製品の写真はあくまでもイメージであり、実際の製品と多少異なる場合がございます。

※注意事項
・全ての菌・ニオイを除菌・消臭できるわけではありません。
・蒸気口を決して人に向けたりしないでください。
・服を着用したまま本製品をご使用にならないでください。
・スチームをあてる前に、目立たない部分で試してから行ってください。
・アイロンと同様で長く接触させると穴が開く可能性もございます。お気をつけください。
・素材・加工によっては使用不可のものがございますので、必ず品質表示タグをご確認の上ご使用ください。

保証条件の内容

保証期間は、お買い上げの日から1年間（本体）です。※付属品は除きます。

保証期間内でも以下の場合は有料修理となります。ご確認ください。

●下記の事項

1、誤った使用・不当な修理・改造・分解で生じた故障または損傷。

2、お買い上げ後の落下・故意による破損・輸送等で生じた故障または損傷。

3、火災・天災地変・塩害・異常電圧・指定外電圧使用等での生じた故障または損傷。

4、本書の提示がない場合。

5、本書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入がない場合。

6、一般家庭用以外（業務用等）、または異常な連続使用による故障または損傷。

7、使用時に起きた傷・色あせ・汚れ・または保管の不備で起きた損傷。

8、付属品と消耗品の交換。

●本書（保証書）は日本国内において有効です。

※保証期間中でも保証書のご提示が無い場合、有償修理となる場合があります。
※弊社出張修理サービス等は行っておりません。修理・点検ご希望の際はカスタマーサポートへご相談ください。